校長ダイアリー（令和８年１１月）

日付	写　真	一言コメント
１１月 ２日 （月）	             	１年生の体育の学習の様子です。時間走やなわとびなどの運動に意欲的に取り組んでいます。友達同士で励ましの声を掛け合いながら頑張る姿が見られ、とても印象的でした。秋も深まり、体を動かすのに心地よい季節となっています。日に日に深まる秋を感じながら、これからも元気に運動を楽しんでほしいと思います。 　体育館では、５年生が校内音楽発表会に向けて練習に励んでいました。のびやかで美しい歌声と、リコーダーや鍵盤ハーモニカを中心としたテンポのよい力強い演奏が、体育館いっぱいに響き渡っています。練習もあと少し、みんなで心を一つにして頑張ってくださいね。 　２年生の道徳「ぽんたとかんた」の学習では、かんたと一緒に遊びたいという思いをもちながらも、決まりや危険性を考えて悩むぽんたの心の揺れに着目し、その気持ちについて考えを深めることができました。 　４年生の理科の学習の様子です。涼しくなると植物や動物の様子がどのように変化するのか、自分たちで観察したヘチマの様子をもとに、季節による変化について考えを深めていました。

	   	なかよし学級の音楽の学習の様子です。校内音楽発表会に向けて意欲的に練習に取り組んでいます。子どもたちは、「姿勢を意識する」「楽譜を見ないで歌う」など、それぞれのめあてをもちながら練習を重ねています。 
4日 （水）	        	６年生の国語「十二歳の主張」の学習の様子です。説得力のある文章を書くために、「はじめ・中・終わり」という文章構成を意識しながら、自分の考えをまとめています。また、実際にアンケートをとったり、自身の体験を取り入れたり、根拠となる資料を活用したりしながら、考えに説得力をもたせています。完成が楽しみです。 ５年生の国語「熟語の構成」の学習の様子です。熟語の構成に着目しながら意味を推測したり、国語辞典を使って調べたりすることで、言葉への理解を深めています。また、新しい語句に触れることで語彙を豊かにし、自分の考えをより適切に表現する力を身に付けています。 なかよし学級のみなさんが、校内音楽発表会に向けて体育館の飾り付けをしてくれました。色とりどりの飾りのおかげで、会場がとても華やかな雰囲気になりました。

<table>
<tr>
<td></td>
<td>








</td>
<td>
今日は委員会活動がありました。委員会の仕事は、学校生活を支える上で欠かせない大切な活動です。子どもたちは、みんなが気持ちよく学校生活を送れるよう、目立たないところでも進んで仕事に取り組んでくれています。今月もそれぞれの委員会でさまざまな活動を行っていました。学校のために力を尽くしてくれているみなさんに、心から感謝しています。


</td>
</tr>
<tr>
<td>5日
（木）</td>
<td>





</td>
<td>
２年生の生活科「たのしいあきいっぱい」の学習で、おもちゃ大会を行いました。２年生は、わなげやヨットカー、ボーリング、射的などのおもちゃを製作しました。試し遊びを繰り返しながら改良を重ね、一人ひとりが工夫を凝らしたおもちゃに仕上げました。当日は１年生を招待し、一緒に楽しく遊びました。この１年間で、遊ばせてもらう側からおもてなしをする側へと成長した２年生。その姿はとても頼もしく、立派でした。
</td>
</tr>
</table>

	           	
6日 （金）	     	２年生の国語「おもしろいもの、見つけたよ」の学習の様子です。身近にあるものの中から、自分が「おもしろい」と感じたものについて、その様子が相手に伝わるよう、大きさや色、形、触った感じなどの特徴を付箋にまとめていました。子どもたちが「おもしろい」と感じたものは、一人ひとりの個性が表れており、私たちも思わず「なるほど」と感じるものばかりでした。身近なものを見つめ直すことで、一人ひとりの豊かな感性が感じられる学習となりました。

	       	１年生がチューリップの球根とビオラの花苗を植えていました。大きく育つことを願いながら、一つ一つ丁寧に土をかぶせる姿がとても微笑ましかったです。来年の春には、色とりどりのチューリップが西原小学校を彩ってくれることでしょう。今から開花の日が楽しみです。 放課後には、先生方で明日の校内音楽発表会に向けた会場準備を行いました。先生たちも、明日の音楽発表会をとても楽しみにしています。お家の方々や地域の方々、そして先生たちも、みなさんの応援団です。これまでの練習の成果を発揮し、勇気と元気をもって、思い出に残る音楽発表会にしましょう。
7日 （土）	    【開会式～校歌斉唱～】  	今日は校内音楽発表会でした。どの学年の発表も本当に素晴らしく感動しました。発表を聴きながら感じたのは、どの学年も上手に歌ったり演奏したりすることだけでなく、みんなで心を合わせ、一つの音楽をつくり上げることを大切にしていたということです。この音楽発表会は、日頃の音楽の学習の成果を発表する場であると同時に、仲間と協力することの大切さを学ぶ場でもあります。今日の経験を通して得た自信や仲間とのつながりをこれからの学校生活に生かしていってほしいと思います。





【１年生～さんぽ・ねこバス・風の通り道～】








【２年生～わたしと小鳥とすずと・こぎつね変奏曲～】








【３年生～たいようサンバ・パフ～】





【全体合唱～ビリーブ～】








【４年生～小さな勇気・MUSIC～】








【５年生～八木節・COSMOS～】











	  【６年生～やってみよう・カイト～】	
１０日 （火）	           	図書ボランティアのしゅ～ぼんさんが、４年生となかよし学級の皆さんに読み聞かせをしてくださいました。子どもたちはお話の世界にひきこまれ、楽しい時間を過ごしていました。最近は、読書に親しむ子どもたちの姿を多く見かけるようになりました。これからもたくさん本に親しみ、読書の楽しさを味わってほしいです。 ６年生が家庭科の調理実習でジャーマンポテトを作りました。じゃがいもの皮むきをはじめ、包丁を上手に使いながら、手際よく調理を進めていました。家庭科室にはおいしそうな香りが広がり、できあがったジャーマンポテトもとても上手に仕上がりました。ぜひ、お家でも作ってみてくださいね。  

	       	今日のCSルームは満員御礼でした。たくさんの子どもたちが集まり、思い思いの遊びを楽しみながら、楽しい時間を過ごしていました。  １年生の図工の学習の様子です。絵の具を使って、思い思いに色塗りをしていました。作品には、子どもたちの豊かな発想や工夫がたくさん表現されており、画用紙いっぱいに自分の表したいものを楽しそうに描く姿が印象的でした。
１１日 （水）	     	６年生の図工「白くなったら見える世界」の学習の様子です。ペットボトルや紙コップなどの身近な材料を液体粘土で白く固め、その形を組み合わせながら、自分が表したい「白い世界」を立体作品として表現します。子どもたちは材料の形や質感から発想を広げ、一人ひとりが工夫を凝らした作品づくりに取り組んでいました。 ５年生の家庭科「食べて元気に」の学習の様子です。日本の伝統的な主食であるご飯を、ガラス鍋を使って炊きました。水加減や火加減によって炊き上がりが変わるため、子どもたちは鍋の中の様子を確か

	       	めながら慎重に調理を進めていました。中にはおこげができたグループもありましたが、それもまた味わいの一つです。我が家もそうですが、普段は電気炊飯器を使っているご家庭も多いと思いますが、ガラス鍋で炊飯することで、その便利さやありがたさを改めて実感することができました。自分たちで炊いたご飯はグループごとに炊き上がりが異なり、それぞれに個性が感じられる、とてもよい学習となりました。 
１２日 （木）	     	２年生が遠足で茨城県自然博物館へ行ってきました。動く恐竜や松花江マンモス・ヌオエロサウルスの巨大な化石、森林の生態系のジオラマなど、迫力満点の展示物に目を輝かせながら夢中になって見学する姿がとても印象的でした。また、グループで声を掛け合い、自分たちで時間や約束をしっかりと守って行動できたことからも、子どもたちの成長が感じられました。自分の目で見て、耳で聞き、においを嗅ぐなど、五感を使って秋の自然や展示物を存分に味わい、笑顔あふれる一日となりました。




















４年生の総合的な学習の時間「未来のわたしへ、もっとすてきな自分へ」の授業の様子です。地域で働いている様々な職業の方々をお招きし、仕事に就いた理由や内容、やりがいなど、子どもたちの質問に丁寧に答えていただきました。子どもたちは真剣な表情で話に耳を傾け、熱心にメモを取っていました。今回の学習を通して、地域の方々の思いや仕事の魅力にたくさんふれること

	     	ができ、自分の将来について考える大変よい機会となりました。    
１３日（金）	   	４年２組のみんなが学校代表として、小中合同音楽会に出場してきました。本番では、体を左右に揺らしながら、表情豊かに歌う姿がとても印象的でした。 子どもたちの素敵な歌声がホールいっぱいに響き渡り、これまでの練習の成果が存分に発揮された素晴らしい発表でした。

１６日 （月）	             	３年生の書きぞめの練習の様子です。普段、書写の授業で使っている筆よりも太い書き初め用の筆を使うため、みんなワクワクしています。３年生が書く文字は「うどん」です。埼玉県の名産品として親しまれているうどんにちなんだ課題でしょうか。一画一画に気持ちを込めながら練習に取り組んでいました。うどんのように太く、力強い文字を書けるよう頑張っています。 １年生の体育の授業の様子です。体つくり運動遊びの一環として、長なわとびに取り組みました。へびとびや大波、小波などのさまざまな跳び方に挑戦しながら、体の動かし方やリズミカルに跳ぶ感覚を身に付けられるよう活動しています。 ５年生の理科「物のとけ方」の学習の様子です。食塩やミョウバンを使って実験を行い、物が水に溶ける量は、水の量や溶ける物の種類によって違うことを、実験結果から実感を伴いながら学ぶことができました。 ５年生の体育「跳び箱運動」の学習の様子です。開脚跳びやかかえ込み跳びの練習に意欲的に取り組んでいます。助走や踏み切り、着手の位置などのポイントを意識しながら練習を重ね、一人ひとりが技能の向上を目指しています。

<table>
<tr>
<td></td>
<td>  
  </td>
<td> 
今週の給食は「地場産物活用強化ウイーク」です。地域ととれた食材をその地域で食べることを『地産地消』と言います。今日の給食に使われている埼玉県産の食材は、牛乳・お米・豚肉・小松菜です。地域の恵みに感謝しながら、おいしくいただきましょう。</td>
</tr>
<tr>
<td>１７日
（火）</td>
<td>  
  
  
   </td>
<td>１年生がサツマイモのつるを使って、リース作りに取り組みました。用務員さんやスクールアシスタントの先生方にもお手伝いいただきながら、楽しく活動することができました。しっかりと乾燥させた後、いよいよ飾り付けを行います。どのようなすてきなリースが出来上がるのか、今から楽しみです。
 
４年生の理科「物の体積と温度」の学習の様子です。水をあたためたり冷やしたりして、体積の変化を調べました。実験を通して、水はあたためられると体積が大きくなり、冷やされると体積が小さくなる</td>
</tr>
</table>

	        	ことを確かめることができました。子どもたちは、水の体積が温度によって変化することを、実感を伴って理解していました。 ５年生の図工「重ねて広がる形と色」の学習の様子です。５年生は掘り進み版画に挑戦しています。一枚の版木だけを使い、色を重ねながら作品を完成させていきます。完成した作品をイメージしながら、どの色をどこに残すかを考えて制作を進めています。どのような作品が完成するのか、とても楽しみです。 今日の給食は、西原中学校と同じ献立の「岩槻ヨーロッパ野菜キーマカレー」、「スイスチャードとツナのサラダ」、「埼玉県産いちごゼリー」でした。さいたま市では、さまざまなヨーロッパ野菜が栽培されています。普段はあまり目にする機会がないかもしれませんが、給食をきっかけに地域の農産物への関心を深めてもらえたらと思います。また、いつもとは少し違う野菜のおいしさや特徴に気付き、食への興味や関心を広げる機会になればうれしいです。
１８日 （水）	 	２年生の体育「跳び箱・平均台遊び」の学習では、しっかり踏み切って跳び箱に乗ったり、ジャンプして安全に跳び下りたりする練習を行っています。また、支持でまたぎ乗り・またぎ下りや、支持で跳び乗

	           	り・跳び下りにも意欲的に挑戦し、できることを少しずつ増やしています。 １年生の算数「かたちあそび」の学習では、空き箱や空き缶を積んだり重ねたりして、乗り物や建物などをつくっています。友達と相談しながら箱の形や大きさの違いに着目し、積み方を工夫して楽しみながら活動に取り組んでいました。  年生の理科「物のとけ方」の学習では、食塩とミョウバンを用いて、物によって水に溶ける量に違いがあるのか、また、水に溶ける量には限度があるのかを調べる実験を行いました。実験結果を比較しながら考察することで、物には水に溶ける量の限度があることや、物によって溶ける量が異なることを、実感を伴って理解することができました。
１９日（木）	 	４年生の書きぞめの練習の様子です。４年生が書く文字は「しん茶」です。３年生同様、埼玉県の名産品として親しまれているお茶にちなんだ課題でしょうか。子どもたちは、３年












生での経験を生かしながら、文字のバランスや筆の運びに気を付け、一文字一文字を丁寧に力強く書いていました。

４年生の算数「垂直、平行と四角形」の学習では、平行四辺形のかき方について考えました。子どもたちは、向かい合う辺が平行であることや長さが等しいことなど、平行四辺形の構成要素に着目しながら、三角定規やコンパスを活用して作図に取り組みました。

６年生の図工「白くなったら見える世界」の学習の様子です。いよいよ完成が近づいてきました。同じ「白」をベースにした作品であっても、選ぶ素材や組み合わせ方によって表現はさまざまです。子どもたち一人ひとりの発想や工夫が感じられる、個性豊かな作品に仕上がってきています。